

～あなたの意見をお聞かせください～

真岡市まち・ひと・しごと 創生総合戦略

「市民フォーラム」



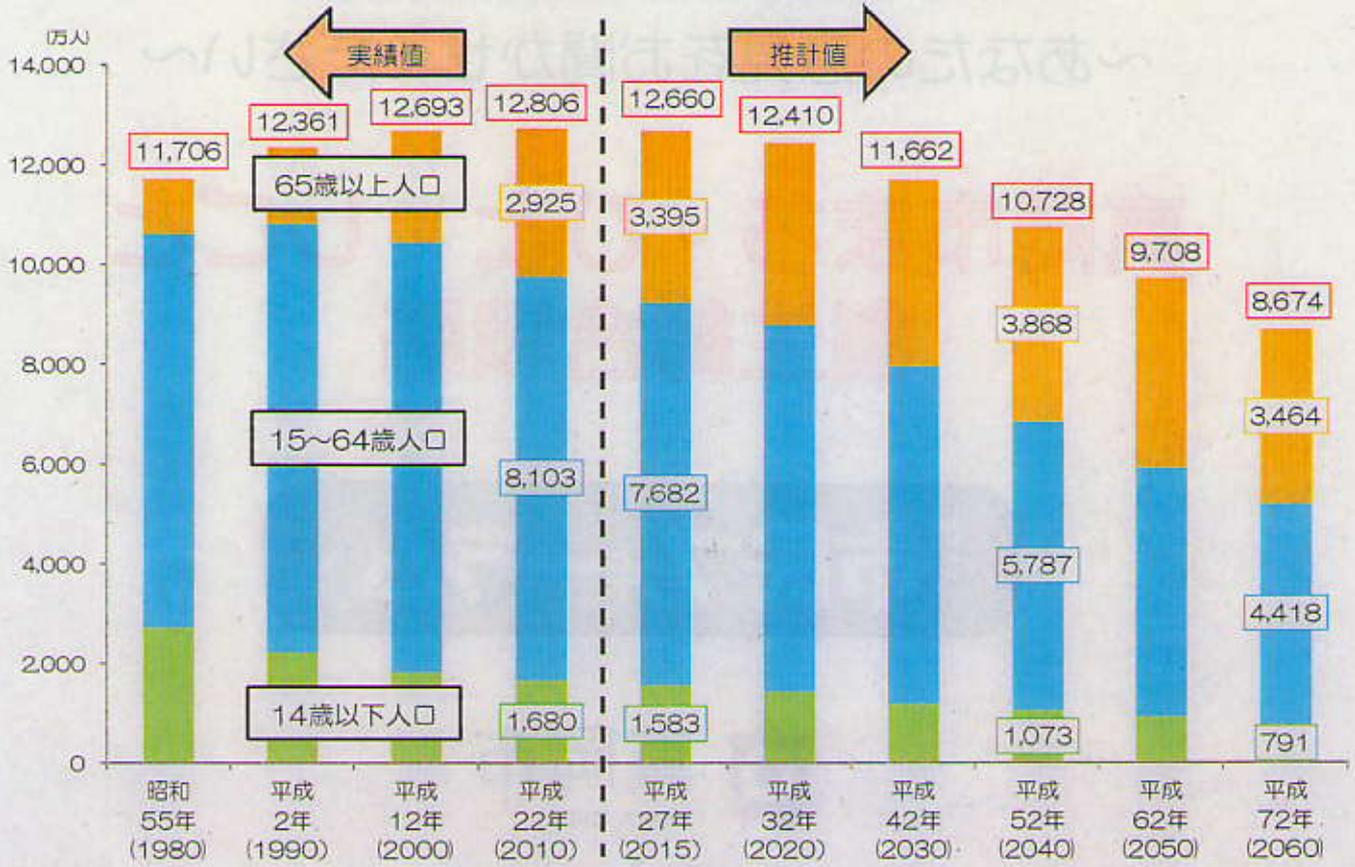
1

1 地方創生への背景



2

我が国の人口の推移



3

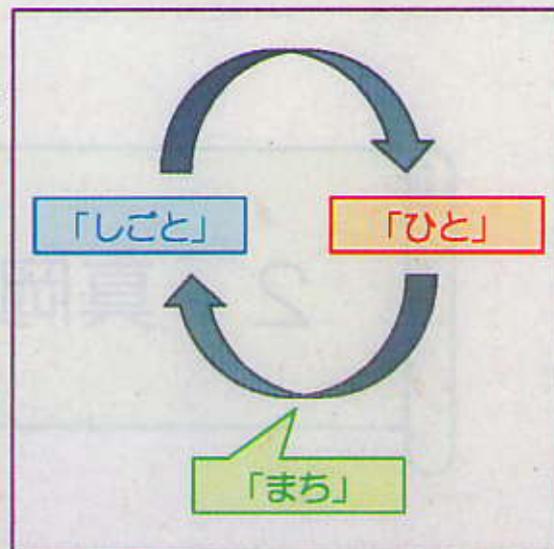
人口減少社会への対応は喫緊の課題



4

基本的な考え方

- ① 「東京一極集中」を是正
 - ② 若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
 - ③ 地域の特性に即した地域課題の解決
 - 人口減少と地域経済縮小の克服
 - まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立
- 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す。



今後の施策の方向

- 基本目標1 地方における安定した雇用を創出する
- 基本目標2 地方への新しいひとの流れをつくる
- 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

5

策定体制と策定スケジュール

【庁内組織】

「真岡市まち・ひと・しごと創生推進本部」
「検討委員会」、「作業部会」、「ワーキングチーム」

【外部組織】

「真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進市民会議」
公募による市民、議会代表の議員、産業界、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体・メディアなど、幅広い分野の関係者で構成

市民フォーラム・パブリックコメント

平成27年10月末までに策定

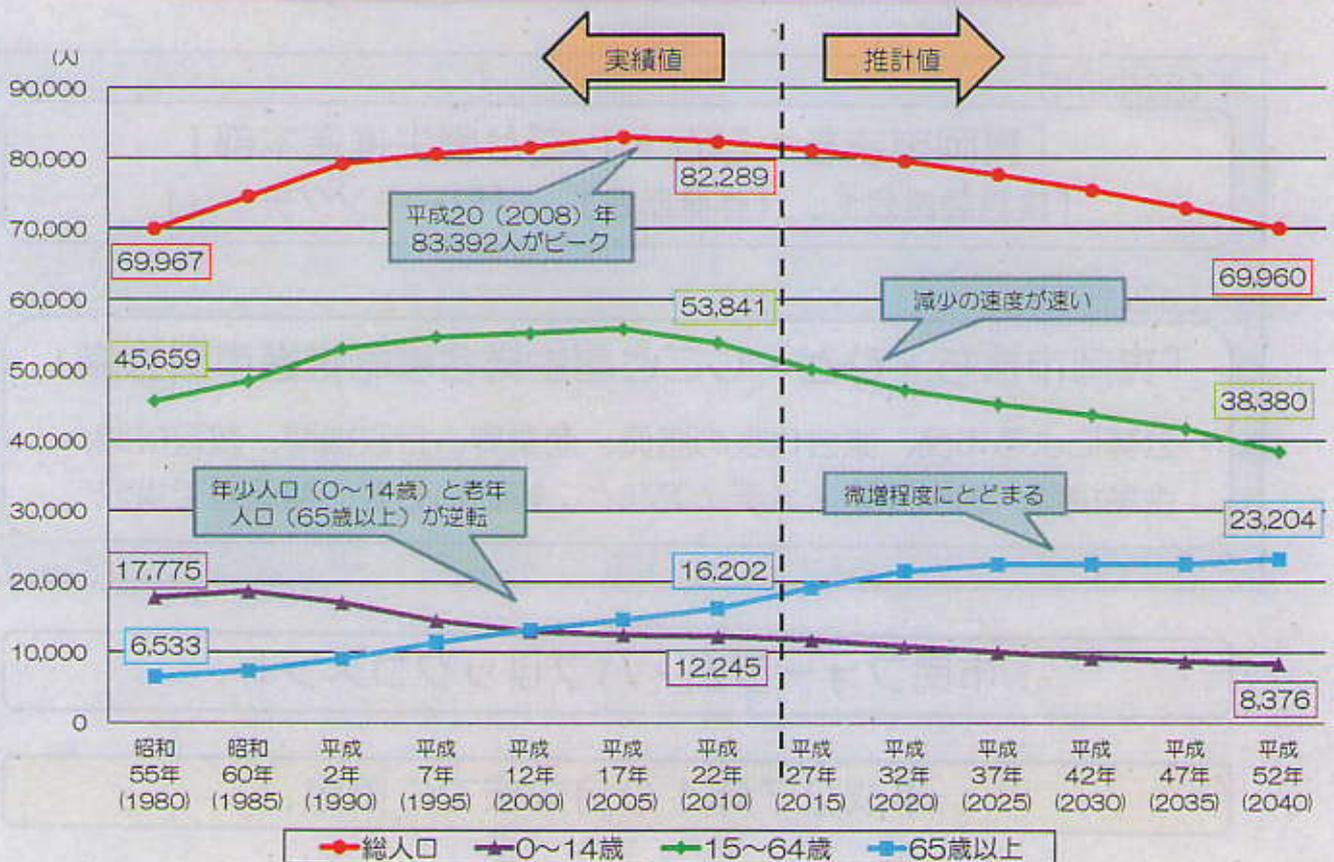
6

2 真岡市の人口の現状



7

真岡市の人口の推移



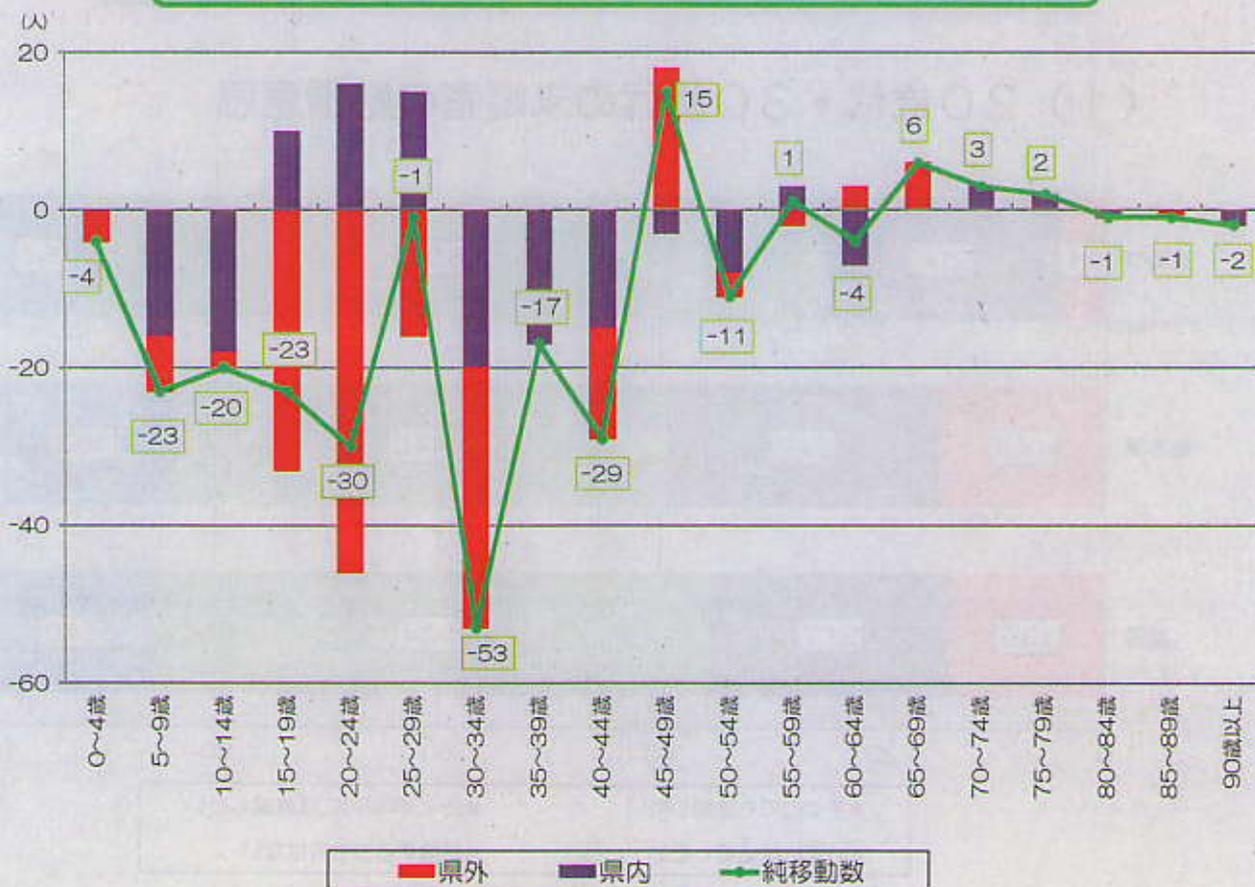
8

合計特殊出生率の推移



9

平成25(2013)年の人口移動の状況



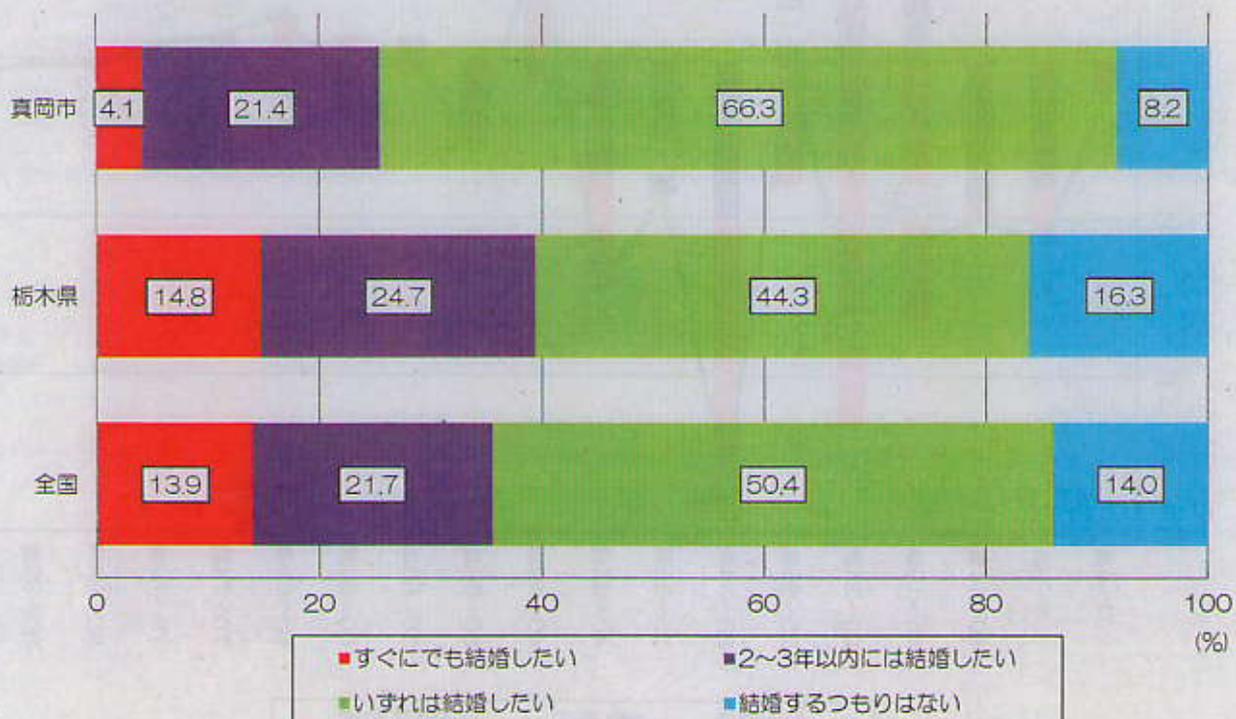
10

3 人口の将来展望



結婚・出産・子育てに関する市民意識 1

(1) 20歳代・30歳代の未婚者の結婚意思



結婚・出産・子育てに関する市民意識 2

(2) 理想と実際に持とうと考えている子どもの人数

区 分	既婚女性 (50歳未満)		未婚女性 (35歳未満)
	理 想	実 際	理 想
真 岡 市	2.57	1.92	2.26
栃 木 県	2.46	1.87	2.34
全 国	2.42	2.07	2.12

○ 理想の子どもの人数（既婚女性）

・「3人」… 52.3% ・「2人」… 44.7%

○ 実際に持とうと考えている子どもの人数（既婚女性）

・「2人」… 57.4% ・「3人・1人」… 18.8%

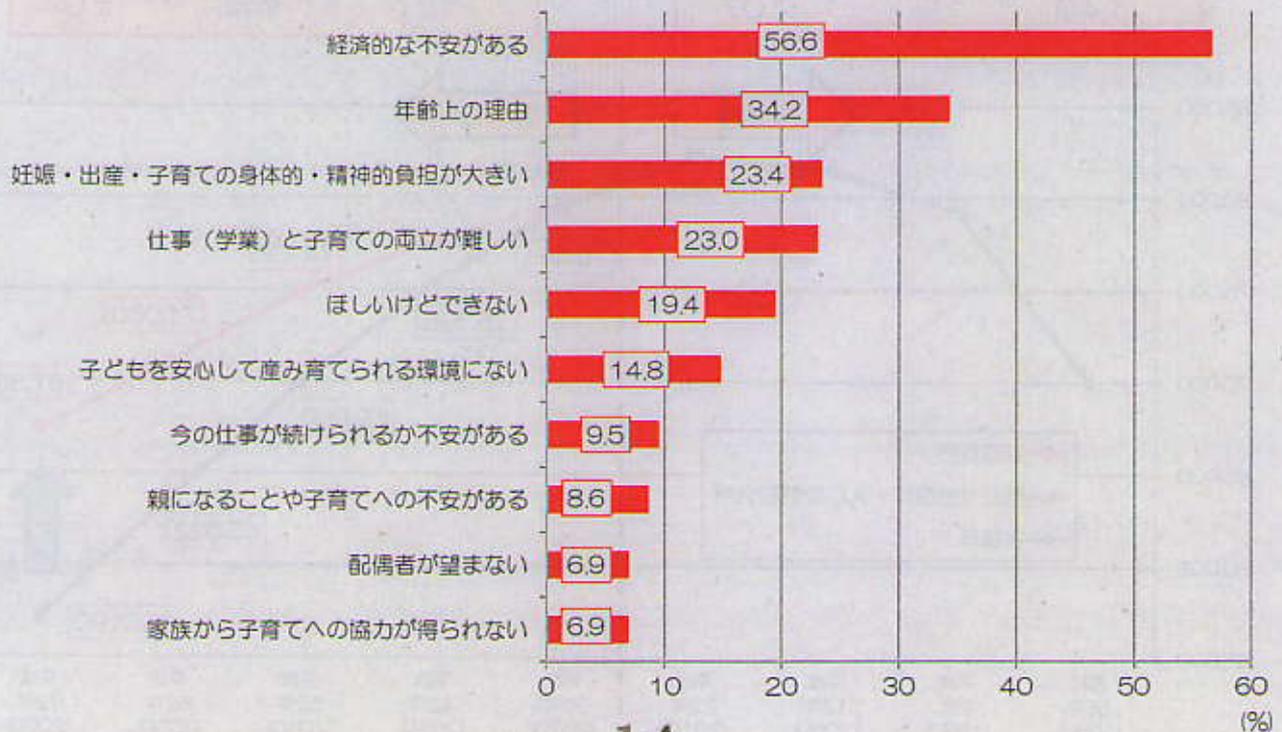
○ 理想の子どもの人数（未婚女性）

・「2人」… 57.4% ・「3人」… 36.9%

13

結婚・出産・子育てに関する市民意識 3

(3) 実際に持とうと考えている人数が少ない理由



14

目指すべき将来の方向

真岡市の人口の現状と課題や市民の結婚・出産・子育て等の意向

出生率の改善、移住・定住の増加 →→→ 人口減少に歯止め

超高齢社会や人口減少社会を見据えた地域づくり

【目指すべき将来の方向】

- 1 若い世代の就職・結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する
将来を担う若い世代が安心して働き、希望どおり結婚・妊娠・出産・子育てをすることができる社会を実現していく。
- 2 人口流出に歯止めをかける
首都圏等への人口流出（特に若い世代）に歯止めをかけ、是正していく。併せて、真岡市に住み、働き、豊かな生活を送りたい人を増やし、希望をかなえられる環境を実現する。
- 3 将来を見据えた都市を構築する
超高齢社会等に柔軟に対応し、機能的・効率的で持続可能な社会基盤を構築していく。併せて、市民がともに支え合い、安全で、安心して住み続けられる社会を実現していく。

15

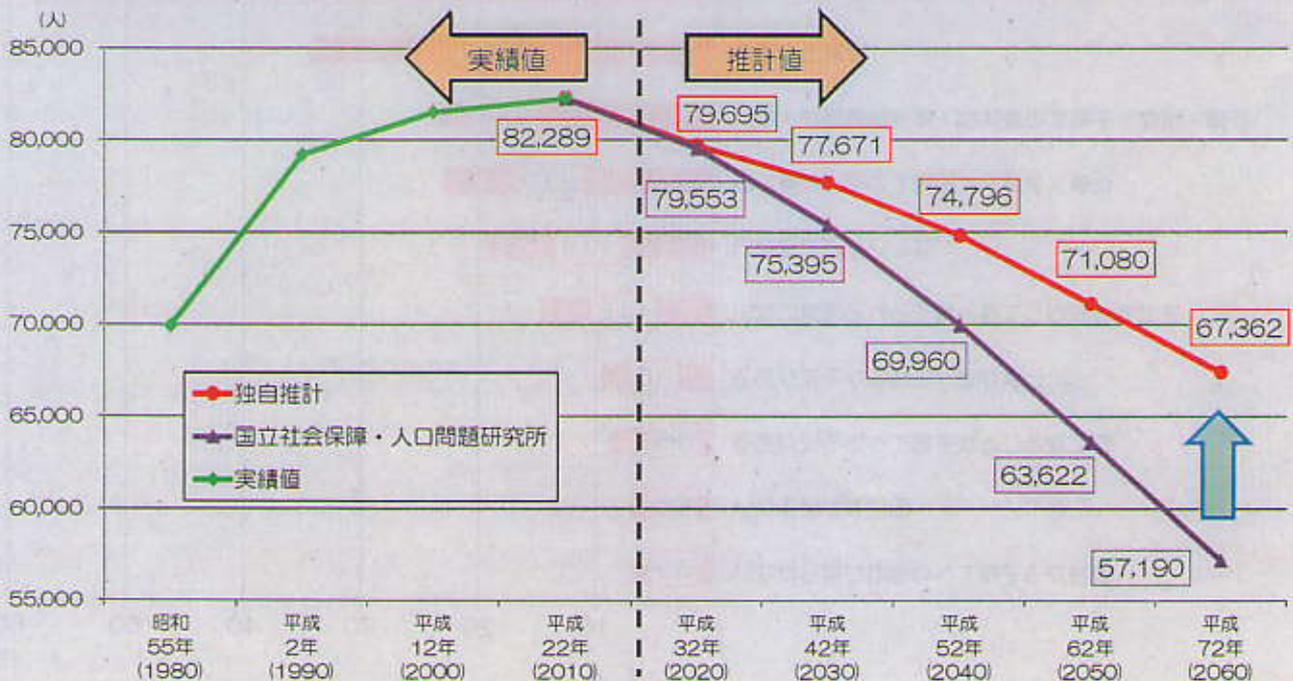
人口の将来展望

【合計特殊出生率】

H25 ⇒ H42 ⇒ H52
1.49 ⇒ 1.90 ⇒ 2.07

【人口移動】

H25 ⇒ H32 ⇒ H37
-127 ⇒ 半減 ⇒ ±0



16

4 真岡市の総合戦略



17

「真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要

計画の趣旨

人口減少問題を克服し、選ばれるまち真岡市を実現するため、「真岡市人口ビジョン」を踏まえ、まち・ひと・しごとの創生と好循環に向けた基本目標や施策の基本的方向、具体的な施策や事業をまとめたもの

計画の対象期間

平成27年度から平成31年度までの5か年間

基本的視点

「真岡市人口ビジョン」における、目指すべき将来の方向

基本目標

- 基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする
- 基本目標2 真岡市へ新しいひとの流れをつくる
- 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 基本目標4 安心して暮らしやすい地域をつくる

基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする

① 企業誘致の推進

新たな雇用を創出するため、立地企業への優遇制度により真岡第5工業団地及び大和田産業団地への企業誘致を推進します。

【重点事業】

- 企業立地促進支援事業

② バランスのとれた産業の振興

地域経済をけん引する農業・商業・工業のバランスのとれた基幹産業を強化し、地域経済の活性化を図るとともに、魅力ある就労先の創出に取り組みます。

【重点事業】

- 日本一のいちごの産地強化事業
- 施設園芸産地の育成事業
- 農用地集約化促進事業
- 小規模事業者・中小企業者金融支援事業
- 商業活性化対策事業
- 企業定着促進事業
- 産学官連携推進事業

③ 人材確保の促進

多様で魅力ある産業の中で、多様な就業環境の創出により、新規学卒者をはじめ幅広い年齢層の市民の経済活動参加を促進し、経済情勢の変化に強い地域産業を育成します。

【重点事業】

- 新規就農者育成確保事業
- 創業支援事業
- 就職合同面接会開催事業

19

基本目標2 真岡市へ新しいひとの流れをつくる

④ 観光の振興

「真岡木綿会館」「久保記念観光文化交流館」「SLキューロク館」等の観光拠点を活用して、本市の魅力をSNS等のあらゆる媒体を通じて、積極的に発信し、交流人口の増加を図ります。また、市内外の方が、真岡駅から久保記念観光文化交流館の間を周遊し、気軽に立ち寄れる新たな観光拠点を整備します。

【重点事業】

- 久保記念観光文化交流館を拠点とした観光情報の発信の強化
- 真岡木綿を活用した誘客の強化
- 「SLの走るまち」真岡のイメージアップと交流人口の増加
- お祭り会館建設事業
- まちかど美術館整備事業

20

基本目標2 真岡市へ新しいひとの流れをつくる

⑤ 移住・定住の促進

空き家の情報を管理するシステムを構築し、空き家の有効活用を図るとともに、移住・定住を希望する方に対して、住宅取得がしやすい環境の整備を図ります。

また、本市に住み続けたい、住みたいと思われるまちづくりを実現するため、シティプロモーションを推進し、ターゲットに応じた媒体や手段を使って、積極的に本市の魅力を発信していくことによって、知名度の向上と交流人口の増加を図るとともに、市民のふるさと愛の醸成に取り組みます。

【重点事業】

- 空き家バンク制度事業
- 若者・子育て世代定住促進住宅取得支援事業
- シティプロモーション事業
- ふるさと寄付事業

⑥ 地元採用・就労の拡大

U・I・Jターン等によって、本市へ移住・定住する若い世代に対し、定住促進補助等の支援を行い、移住・定住の促進を図ります。

【重点事業】

- U・I・Jターン就労者定住促進補助事業

21

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

⑦ 妊娠・出産・子育ての支援

結婚を前提とした出会いや恋愛を希望する人の出会いの場の機会をつくるため、結婚相談や講演会、パーティー等のイベントを開催し、結婚希望者への支援の強化を図ります。

安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実を図るとともに、地域や社会が子育てを支援する環境づくりに取り組みます。

【重点事業】

- 出会い・結婚応援事業
- 赤ちゃん誕生祝金支給事業
- 利用者支援事業（子育て世代包括支援センター）
- 乳児おむつ購入助成券支給事業
- ファミリー・サポート・センター運営事業
- 第3子以降保育料免除事業
- 待機児童解消加速化事業

22

⑧ 学校教育・生涯学習の充実・推進

本市の特色である「自然教育センター」「科学教育センター」を利用した体験学習を充実強化し、豊かな心や健やかな体を育成することにより、「生きる力」を、また、読書活動等を通して創造力と学習意欲の向上を呼び起こすなど、「確かな学力」を身につけた次代を担う子どもたちの育成を図ります。

【重点事業】

- 自然教室推進事業
- 科学教育センター運営事業
- 学校図書館専任司書配置事業

⑨ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

社会全体で仕事と生活の双方の調和がとれ、健康で豊かな生活を送ることができるよう、講演会やセミナー、地域座談会等を開催し、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発の充実を図るとともに、積極的に男女共同参画の推進のための取り組みを行っている企業や自治会等を表彰・紹介し、市民の意識啓発を図ります。

【重点事業】

- 男女共同参画社会づくり事業

⑩ 地域づくりの推進

移住・定住を促進していくうえで、地域が移住・定住する方を温かく受け入れ、共生していく環境が必要不可欠です。そのような環境を備えるコミュニティづくりを積極的に推進します。

【重点事業】

- みんなでつくる地域づくり事業

⑪ 地域公共交通ネットワークの整備

交通弱者の移動手段の確保と交通不便地域の解消を図るために運行している「いちごタクシー」「コットベリー号」の運行内容を改善するとともに、既存路線バスや真岡線との連携を強化し、市民生活やまちづくりに不可欠な基盤として地域公共交通ネットワークを整備します。また、自転車ネットワークを構築し、地域公共交通の補完的役割と市内観光拠点等との回遊性を高めます。

【重点事業】

- 地域公共交通ネットワーク整備事業
- 自転車ネットワーク事業

⑫ 防犯防災対策の充実強化

警察をはじめとする関係機関、団体との連携により犯罪の発生を抑制し、市民が安心して生活できる環境づくりを推進するとともに、市民の生命、身体及び財産を各種災害から守り、災害発生時に備えるために、災害に強いまちづくりに取り組みます。

【重点事業】

- 防災カメラ設置事業
- 防犯パトロール事業

⑬ 健康で安心して暮らせる社会の形成

市民一人一人が「自分の健康は自分で守る」という意識を基本に、それぞれのライフステージに合わせた健康づくりを実践できるよう、疾病の予防対策や保健事業を充実し、健康寿命の延伸を図るとともに、身近な医療から高度・専門医療まで、さまざまな段階の医療をいつでも安心して受けられるように、地域医療の体制を整備します。

【重点事業】

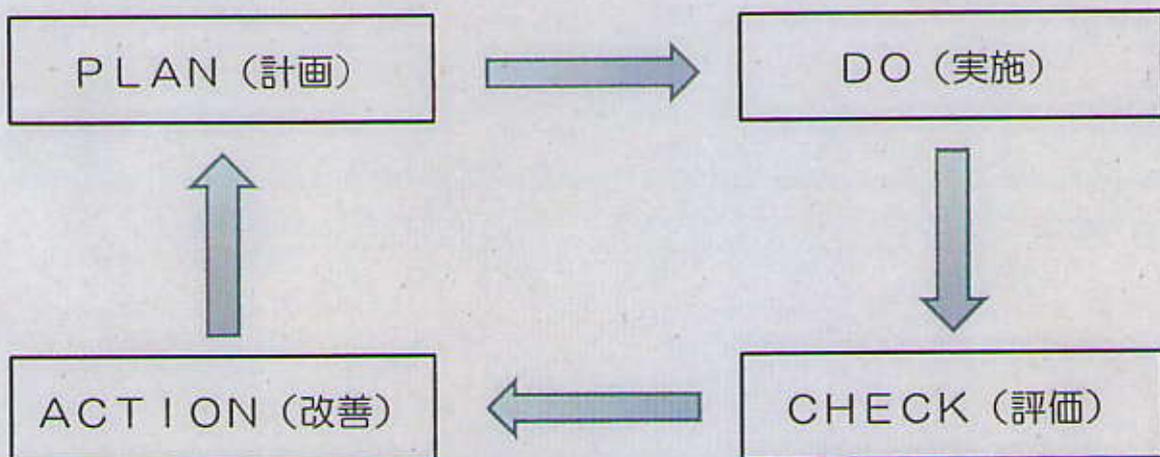
- まちなか保健室事業
- 後期高齢者歯科健診事業
- 後期高齢者人間ドック・脳ドック受診助成事業
- 地域医療対策事業

【重点事業41事業】 新規事業15事業 拡充事業15事業 既存事業11事業

【全事業数93事業】 新規事業18事業 拡充事業16事業 既存事業59事業

25

総合戦略のPDCAサイクル



「真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進市民会議」
委員24名による事業検証を毎年実施

26